

目指す子供の姿

- 道徳的価値が大切であることを理解し、様々な状況下において人間としてどのように対処することが望まれるかを判断している。
- 人間としてよりよい生き方を志向している。
- 道徳的判断力や道徳的心情を基盤とし道徳的価値を実現しようとしている。

目指す子供を育成するための教師が取り組む具体的な実践内容

①学習指導過程の工夫

- ◇道徳的価値の理解を基に自己を見つめ、自己の生き方について考えを深められるよう適切に構成する。
- ◇ねらいに即した指導の手立てとなるようにする。

②発問等の工夫

- ◇多面的・多角的に考えることができる問い、道徳的価値を自分のこととして捉えることができる問い合わせなど、指導の意図に基づいて的確に行う。
- ◇児童の発言を傾聴して受け止め、発問に対する児童の発言などの反応を、適切に指導に生かす。

③指導方法の工夫

- ◇「考え、議論する道徳」、「主体的・対話的で深い学び」が行われるように、ＩＣＴを活用する。
- ◇自分自身との関わりで、物事を多面的・多角的に考えさせるために、教材や教具を活用する。
- ◇児童の実態や発達の段階にふさわしい指導方法の工夫をする。

目指す子供の姿

- 道徳的価値が大切であることを理解し、様々な状況下において人間としてどのように対処することが望まれるかを理解している。
- 人間としてよりよい生き方を志向している。
- 道徳的判断力や道徳的心情を基盤とし道徳的価値を実現しようとしている。

目指す子供を育成するための教師が取り組む具体的な実践内容

①学習指導過程の工夫

- ◇道徳科の特質を生かし、道徳的価値の理解を基に自己を見つめ、人間としての生き方について考えを深められるよう適切に構成する。
- ◇ねらいに即した適切な指導の手立てになるようにする。

②発問等の工夫

- ◇生徒が広い視野から多面的・多角的に考えができる問い合わせ、道徳的価値を自分のこととして捉えることができる問い合わせなど、指導の意図に基づいて的確に行う。
- ◇生徒の発言を傾聴して受け止め、発問に対する生徒の発言などの反応を、適切に指導に生かす。

③指導方法の工夫

- ◇「考え、議論する道徳」、「主体的・対話的で深い学び」が行われるように、ＩＣＴを活用する。
- ◇自分自身との関わりで、物事を広い視野から多面的・多角的に考えさせるために、教材や教具を活用する。
- ◇生徒の実態や発達段階にふさわしい指導方法の工夫をする。